

堺の誇り 巨大古墳群 ～世界文化遺産登録をめざして～



第1回
10/18(土) 13:30～15:00

『世界文化遺産登録への展望と課題
—「百舌鳥・古市古墳群研究センター」の設立をめざして—』

百舌鳥・古市古墳群を世界文化遺産に登録しようという活動が正念場を迎えております。そこで大切なことは登録がゴールではなく、未来に向けてこの資産をどのように保護し、活用していくかということです。そのために関西大学と堺市が連携して何ができるのか、何をなすべきかということ、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

第2回
11/1(土) 13:30～15:00

『仁徳天皇陵古墳
—わかっていること、考えられること—』

わが国最大の仁徳天皇陵古墳については、天皇陵であるがゆえに資料はほとんどないと思われがちでしょう。しかしながら、これまでに様々な機会に少しずつではありますが資料が蓄積されてきています。今回はそれらに加えて、古墳築造以後にも焦点を当てて様々な「わかっていること、考えられること」についてお話しします。

第3回
11/15(土) 13:30～15:00

『巨大古墳の世紀と東アジア』

5世紀は巨大古墳の時代とされます。それまで奈良に築かれた巨大な前方後円墳は河内・和泉に集中して築かれるようになります。また副葬品などの内容も大きく変化します。このことは当時の東アジア情勢と深く関係しています。巨大古墳の変遷をみながら、古代日本と東アジアの関係について考えたいと思います。



宮内庁書陵部陵墓課
首席研究官

徳田 誠志
Tokuda Masashi

昭和59年関西大学文学部史学・地理学科を卒業後、同大学院文学研究科にて博士号(文学)を取得。日本学術振興会特別研究員(平成元年～平成2年)。宮内庁書陵部陵墓課にて陵墓調査室員、主任研究官を経て現任。



堺市文化観光局
博物館学芸課長

白神 典之
Shirakami Noriyuki

昭和58年堺市役所入庁、以後埋蔵文化財関係および世界遺産関係の部署を経て本年4月より堺市博物館学芸課勤務。



関西大学
文学部 教授

長谷 洋一
Hase Yoichi

昭和60年関西大学文学部哲学科(美学美術史専修)を卒業後、堺市教育委員会社会教育課文化財保護係に勤務。大阪府埋蔵文化財協会、堺市立埋蔵文化財センターを経て、堺市博物館学芸課に勤務。平成16年関西大学文学部助教に就任し、平成18年より現職。博士(文学)。

第2回 関西大学×堺市 連携公開講座



受講料

1講座につき500円
代金は受講回ごとに、当日申し受けます。

会場

関西大学東京センター
東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー9階
(JR東京駅日本橋口隣接・東京メトロ大手町駅B7出口直結)

定員

150名／回



下記のいずれかの方法で
関西大学東京センター宛て、お申込みください。
講座開催の1週間前頃を目途に参加証を送付します。
当日必ずご持参ください。

申込期限

9月30日(火)まで

先着順

定員になり次第受付を終了します。お申込みいただいた方で参加いただけない場合はご連絡します。

※お申し込みいただきました情報は、当センターで開催するシンポジウム等への参加受付・案内以外の目的には使用いたしません。

HP

関西大学東京センターHPの公開講座参加申込フォームに入力

URL: https://jmrs.kyomu.kansai-u.ac.jp/ws/in/!SIPLS0110?KHN_KEY=20140821133626001

FAX

03-3211-1671

Eメール

ku-tokyo@ml.kandai.jp

※Eメールでのお申込みは、下記申込書の項目を明記してお送りください。

【申込書】

ふりがな		希望の講座に○を記入	
お名前		第1回	10月18日(土)
		第2回	11月1日(土)
		第3回	11月15日(土)
ご住所	〒	—	
お電話番号		—	
E-mail		@	

お問合せ

関西大学東京センター 公開講座担当
TEL:03-3211-1670 FAX:03-3211-1671